

2025年9月4日
認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

報道関係者各位

【大阪マラソン 2026 チャリティランナー募集中】
マラソンを走って子どもワクチン支援と SDGs に貢献
企業が社員の参加をサポートするご協力も増えています

開発途上国の子どもたちにポリオ、はしか、百日咳などのワクチンを届け、ちいさな命と未来を守る子どもワクチン支援を行う「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下 JCV）は、2026年2月22日（日）に開催される「大阪マラソン 2026～ OSAKA MARATHON 2026～」のチャリティパートナー（寄附先団体）に、今年も選定されました。

チャリティランナーには、国内だけでなく海外の方もご応募いただけます。また最近では、個人はもちろん、企業 SDGs 推進の一環として社内で参加者を募り、申し込まれるケースも増えています。募集は10/20（月）17:00まで、皆さまのご応募をお待ちしています。

[（チャリティランナー募集特設ページはこちら）](#)



みんなで
かける虹。



【SDGs 推進の課題を解決 ～企業参加のメリット～】

SDGs の推進を検討している企業、また、すでに推進していても企業内での認知や社員の参加方法に悩まれている企業であれば、大阪マラソンチャリティへの参加で、その課題の解決にも役立てることが出来ます。企業で参加されるメリットをご紹介します。

<企業参加のメリット>

- ・ 企業 SDGs の一環として大阪マラソンチャリティに参加 → 企業 SDGs の推進と活性化
- ・ 社員が企業を代表してチャリティランナーとして大会に参加 → 企業 SDGs 活動の PR
- ・ 高額の寄付（70,000 円）を負担できない社員を会社がサポート → 社員満足度の向上
- ・ 企業を代表して走るチャリティランナーを他の社員で応援 → 社員同士の結束強化

【企業のサポートで参加したチャリティランナーさんの感想】



2023年の大会に参加された企業チャリティランナー（左）と一緒に走ったJCVスタッフ（右）

「会社の後押しもあり、途上国の子ども達を感染症から救いたいという想いで、チャリティランナーへの参加を決めました。フルマラソンを走ったことはなく、どこまでできるか不安でしたが、練習から一步一步着実に走ることを心がけ、無事にゴールすることができました。ファンドレイジング、練習のサポート、マラソン当日の応援を通じて、社内の結束や寄附先団体の方々との絆が、より強まったように感じます。」

【大阪マラソン 2026 チャリティランナー募集要項】

●1人当たりの寄付金額：

国内ランナー：70,000円以上

海外ランナー：485 USD 以上

●申込方法：

国内ランナー：ファンレイジングサイト「Syncable」の大阪マラソン チャリティランナー申込ページから「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」を選択してお申し込み

海外ランナー：お申込みサイト「JTB スポーツステーション」の大阪マラソン チャリティランナー申込ページから「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」を選択してお申し込み

●選考方法： 先着順

●募集人数： 20名

●税制優遇： ご寄付は寄付控除・税制優遇の対象となります

詳しくは[大阪マラソン 2026 チャリティランナー募集特設ページ](#)をご覧ください

お預かりしたご寄付は、ポリオやはしか、破傷風などのワクチンやその関連機器に換えて、途上国の子どもたちに贈り届けます。昨年は5名の方にチャリティランナーとしてご参加いただき、17,500人分の子どもワクチン支援につながりました。

国内、海外、個人、企業を問わず、ご参加いただけます。募集は10/20（月）17:00まで、皆さまのご応募をお待ちしています。



【1日 4,000 人の子どもたちが予防可能な感染症で亡くなる現実とワクチンの必要性】

ポリオ、結核、百日咳などの感染症は、途上国においては日常の脅威として、日々、多くの子どもたちの命と笑顔を奪い続けています。その数は1日 4,000 人。20 秒に1 人の子どもたちがワクチンの接種をすれば防げるはずの病気で亡くなっています。

私たち、「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」(JCV) は、途上国の子どもたちにワクチンを届け、彼らの命と未来を守る活動「子どもワクチン支援」を行う民間の国際支援団体です。感染症のワクチンの多くは1 人分 20 円、高いものでも約 280 円ととても安価です。私たちは UNICEF や各国の保健省と協力し、1994 年の創設以来、1 億 3,377 万 3,465 人の子どもたちにワクチンを届けてまいりました。

皆さまのご支援により、2024 年は、ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの4 カ国に1 億 2,348 万 9,371 円分のワクチンやコールドチェーン機器を贈ることができました。



【JCV 団体概要】

- 団体名：認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
- 代表：理事長 剣持 睦子 (ケンモチ ムツコ)
- 創設者：会長 細川 佳代子 (ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相夫人)
- 本社所在地：東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F
- URL：www.jcv-jp.org
- 設立：1994 年 1 月 29 日
- スペシャルサポーター：
竹下景子 (ワクチン大使・女優)、和田毅 (元プロ野球選手)、早見優 (歌手・女優)、
三國清三 (シェフ・株式会社ソシエテミックニ 代表取締役)、進藤奈邦子 (WHO 健康危機
管理プログラムシニアアドバイザー)、鏡リュウジ (翻訳家・心理占星術研究家)、安藤
優子 (ジャーナリスト)、キャップ革命 ボトルマン (株式会社タカラトミー)

<お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 乙津

TEL：080-3094-8232 FAX：03-5419-1082

E-mail：otsu@jcv-jp.org